

福岡

飲酒運転撲滅の NPOが絵画展

粕屋・来月4日から

飲酒運転撲滅のために活動する福岡市のNPO法人「はあとスペース」が4月4～6日、粕屋町駕与丁1

のサンレイクかすやで「現代国際巨匠絵画展」を開く。入場無料。

ピカソ、シャガール、平山郁夫など国内外の著名画



会場に展示されるピラー・テルさんの「ソファーでくつろいで」(はあとスペース提供)

家約50人の複製画など120点を展示、販売する。スペイン人画家のフランシスコ・ボツシュ、ピラー・テル夫妻のサイン会が期間中の毎日、午前11時、午後2時、同4時から行われる。売上金は東日本大震災の被災地に贈られたり、同法人の活動費に充てられたりする。開場時間は午前10時～午後6時、問い合わせは同法人(092・692・6316)へ。

【西部本社】

〒810-8581福岡
市中央区赤坂1-
16-5

社会部

☎092-715-5641
FAX715-5509
メールアドレス
s-syakal@yo
miuri.com

【支局】

筑紫

☎092-589-3003
FAX589-3135

【通信部】

糸島

092-324-4135
FAX324-4138

宗像

0940-36-2422
FAX36-2955

購読配達は

福東読売会
092-672-1719

福西読売会

092-731-3133

福南読売会

092-924-5331

広告は

092-741-8972

折り込みは

092-722-4050

事業は

092-715-6071

■「飲酒運転根絶」国際巨匠絵画展 4～6日の午前10時～午後6時



時、粕屋町駕与丁1丁目の町生涯学習センター・サンレイクかすや。入場無料。飲酒運転根絶に取り組む福

岡市東区のNPO法人「はあとスペース」などをつくる実行委員会主催。穏やかなネコの絵=写真=が人気のスペインの画家ピラー・テル氏や夫のフランシスコ・ボッシュ氏などの絵を展示販売。収益の一部は同法人の活動資金となる。NPO法人はあとスペース=092(692)6316。

飲酒運転ゼロの願いを込めて(左から)ピラー・テルさん、矢野英傑さん、フランシスコ・ボッシュさんが描いた絵画



ハート包む思いやり

スペインの画家ら絵画制作 粕屋町で作品展



飲酒運転ゼロ運動のチャリティー絵画展が4日、粕屋町のサンレイクかすやで始まった。作品を出展しているスペインの画家夫婦フランシスコ・ボッシュさん(65)とピラー・テルさん(63)も趣旨に賛同、同町で

2011年、飲酒運転事故の犠牲となった山本寛大さん(16)の同級生矢野英傑さん(19)と共作し、飲酒運転の無い社会を願った穏やかな色彩の絵画を完成させた。

絵画展は、山本さんの母美也子さん(45)が代表を務める、福岡市のNPO法人はあとスペース主催。完成した絵は運動のシンボルマークであるピンクのハートを囲むように、魚や鳥、小さなハートを矢野さんが描き、そのデザインを受けて

ボッシュさんとテルさんが、それぞれ得意な風景とネコの絵を加えた。ボッシュさんは「矢野さんの色使いから寛大さんへの愛を感じ、それを大切にしたい。絵を通じて人々つながり、美也子さんの思いが広がってほしい」。今春から専門学校で絵を学ぶ矢野さんは、完成した絵に感懐しつつ「思いやりで包まれる世の中になればいいと思います」と話していた。絵は絵画展会場で展示されている。6日まで。

交通事故の抑止へ 粕屋署がイベント

春の交通安全県民運動(6～15日)を前に4日、粕屋署などは粕屋町のショッピングモールで啓発イベントを開いた。運動の目標は新たな学校に通い始める子どもや高齢者の交通事故抑止。飲酒運転の撲滅、自転車の安全利用も重点項目として呼び掛ける。

イベントには粕屋地区の交通安全協会、タクシー、トラックの業界団体関係者など約200人が参加。地